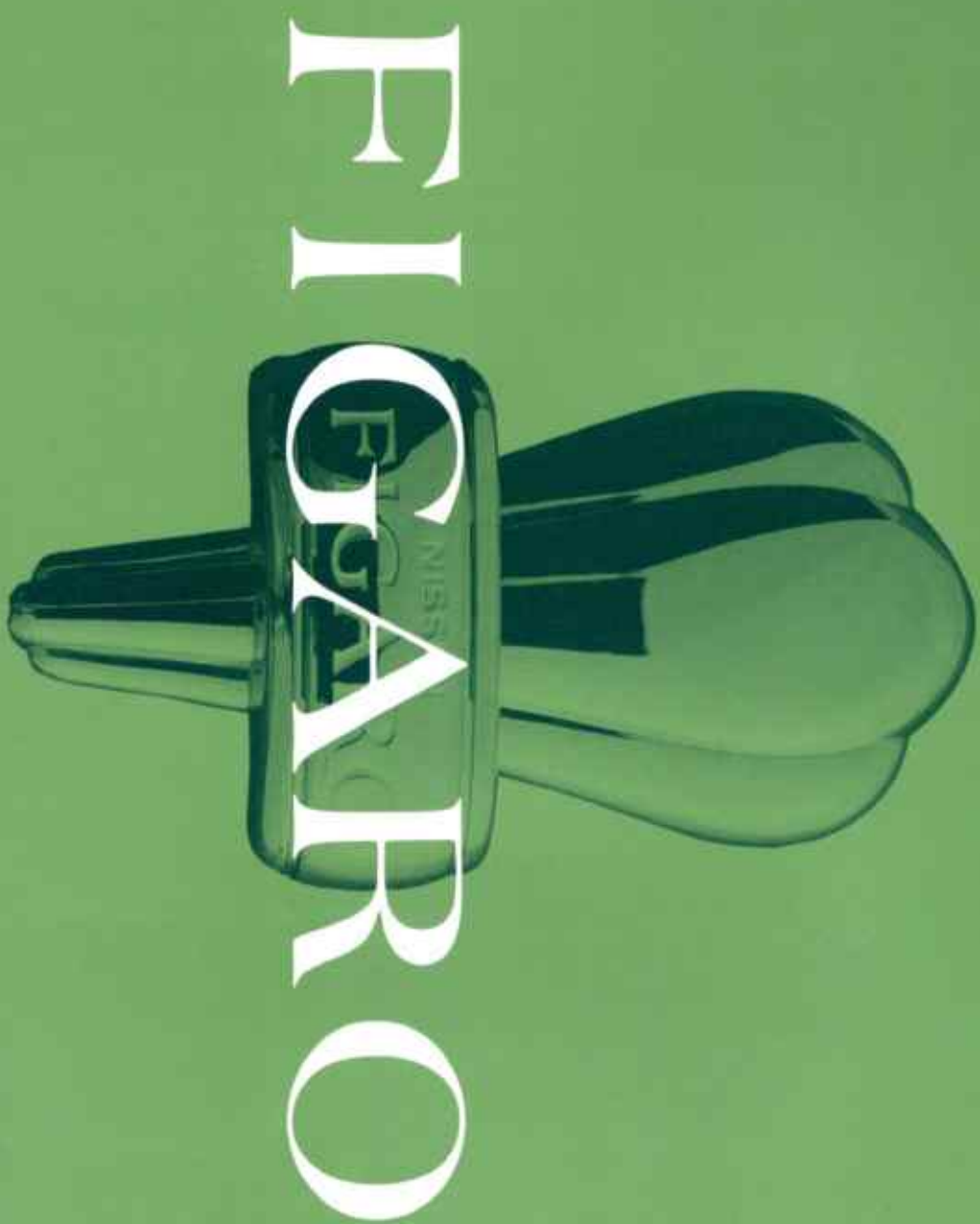
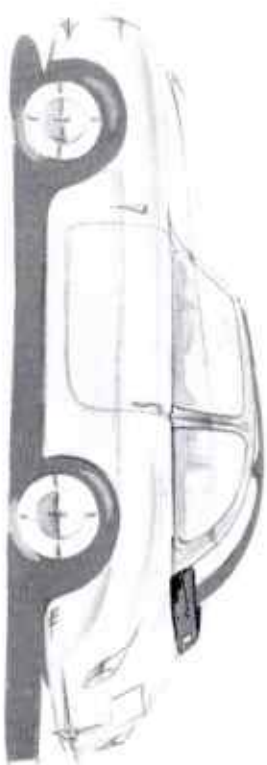


FI GARRO



目次

はじめに 3
開発コンセプト 4
エクステリア 6
インテリア 8
機関附機構 12
メカニズム 14
主要諸元/主要装備/三面図 15





【はじめに】

ハイクカーの魅力は、既存の車種体系の外にとらわれない斬新なデザイン、遊び心をいかにユニークなクルマづくり、あるいは通常の量産車にはない個性を車に刻して求める方々の意見を大切にしたクルマづくりができることです。

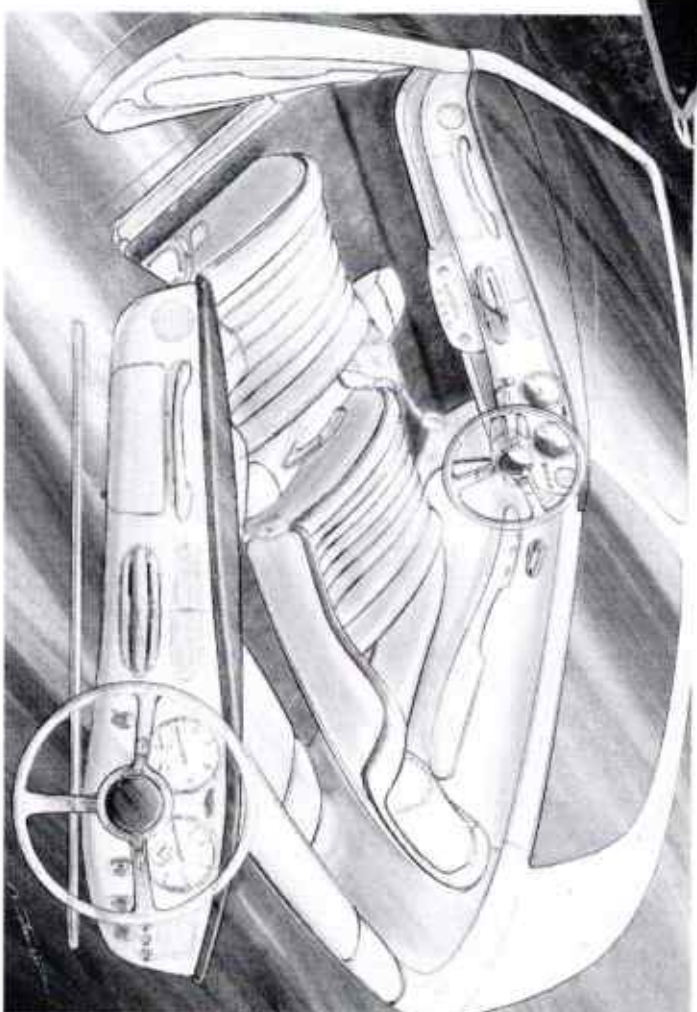
今回、ハイガロの開発にあたっては、ハイクカーの魅力を十分に引き出すとともに、Be-1, PAOEはまた一味違った雰囲気のあるクルマをめざしました。

ハイガロがめざしたものは、“満足の新しいカタチ”です。言い換えれば、“日常の中で、ちよとしたお洒落や優雅な気分を気軽に楽しむことのできるクルマ”です。このイメージをそのままに表現したいと思いました。

優雅さ、そしてそれを味わうことのできる精神的なゆとりが、これからの時代には人々が求める新しい満足の一つの形ではないかと考えたからです。

商品本部 主管

本有請彦



■車名の由来

モーツァルトの歌劇「フィガロの結婚」に登場する主人公の名をとって命名しました。オペラの持つお洒落な雰囲気と主人公の快活な性格で、この車の持つ明るさと優雅さを表現しています。

■エンブレム(フィガロマーク)

リングに差した花のつぼみをイメージしてデザインしました。



Concept 〈開発コンセプト〉

日常の中のちょっとしたお洒落、優雅な気分を 気軽に楽しめる個性的なパーソナルカー

社会の情報化が進み、さまざまな文化をいかに楽しむことができる時代となりました。また同時に、こうした動きのある社会にあっても、自分なりの価値観を持つて生活する人々が増えました。こうした人々は「自分にとって大切なものがない、あるいは素直だとは感じるのはないだろうか、

マイカーが表現したかった日常の中のものとしたお洒落、優雅な気分とは、正にこうした人々が感じている気持ちのよさ、つまり、自然体で味わったりした気分なのです。

〈開発の具体的なテーマ〉

プロジェクトのスタートにあたっては、まず次の3点を重点テーマとしました。

(1)精神的な満足感(お洒落)が味わえるユニーク

なデザインの実現

(2)快適さ、遊び心を満足させる仕様・装備の充実
(3)品質、安全対策など、クルマとしての基本性能
の向上

デザインについては、「日常の中のちょっとしたお洒落、優雅な気分」をできるだけそのままに表現するため、広い意味でクルマという枠にとらわれないデザインを心がけました。ボディラインは、親しみやすいコンパクトなものとなりました。

快適さ、遊び心を満足させるための仕様・装備としては、気軽にオープン感覚が楽しめるフルオープントップ構造、オープン時のすっきりしたスタイルを実現するトランプ格納式の機構、自然でソフトな風合いの本革シート、快適でスワートな運転を可能にするパワーウィンドウ、パワーステアリングなどを採用しました。

基本性能の向上については、単にアイデアを形にしただけのクルマに終わらせないため、十分な検討を行いました。例えば、高防錆鋼板の多用による防錆性能の向上、ツツ葉樹脂塗装の採用による高い外観品質の実現などです。また、サイドドアビーム、後席3点式シートベルト、ハイマウントストップランプ、室内難燃化材の採用などにより高い安全性を実現、クルマとしての完成度を高めました。



〈デザインコンセプト〉

「イカロがめざした『日常の中のちょっとしたお洒落、優雅な気分』とは、いわば『日常の中での“非日常”』といった概念です。

例えば、週末の海外旅行、オフタイムのコンサートや演劇・オペラ鑑賞、あるいは身に着けるものであればシルクなど……。これらを気とらず、何気なく楽しむような感覚で、同じように接してもらえるクルマをイメージしました。

実際のデザインにあたっては、見て、触れて、運転して、あるいは所有することで充実した気持ちになれる、そんなデザインをめざしました。

〈カラーデザイン〉

おしゃやかな雰囲気の出、きれいな色使い、色と色との組み合わせによる楽しさ、の3点を基調に、さわやかに新鮮なイメージをねらいました。



●カラーバリエーション

軽やかでおしゃやかな雰囲気を演出するため、全車2トーン仕様としました。

また、ソリッドカラーのみの設定とし、ボディ面の美しさを表現しました。

■カラーバリエーション

・エメラルド

……エメラルドの爽やかな緑をイメージしました。

・ペールアカア

……アクアマリンの清々しい青色をイメージしました。

・ラピスラズリ

……ラピスラズリの深みのあるブルーグレイをイメージしました。

・トパーズミスト

……トパーズの落ち着いたベージュをイメージしました。



Exterior (エクステリア)

エレガントな感覚でほっとする気持ちよさを 表現したエクステリアデザイン

全体をおおらかな曲面と自然なラインで構成し、必要場所に高質なメッキ部品をアサインしたデザインとすることにより、ほっとする気持ちをよさを表現する、味のあるエクステリアデザインをめざしました。

また、風を感じて走るオープンエアの楽しさが気軽にしかもエレガントに味わえるよう、ルーフからリヤウイングまでをオープンにできるフルオープントップ構造としました。

■ヘッドランプ
丸型ハロゲンヘッドランプを採用しました。装飾的なリムがお洒落な雰囲気を演出しています。

■サイドミラー
エクステリアに合わせた丸みのあるデザインとしました。



●高品位、高防錆ボディ

主要部位には高防錆鋼板を採用、高いボディー品質を実現しました。とくに、フロント、リア、カウルボックス、サイドシル、電格納リットなどには、新テュラスチール(片面処理鋼板)を採用、防錆性能の大幅向上をはかりました。

また、フロントエロン、フロントフェンダーには、フレックスパネル(樹脂外板)を採用しました。

フレックスパネルは、①軽量である、②防錆性能が高い、③復元性があるため、軽い接合キズなら鋼板製よりも修理が容易、といった特徴を備えています。

なお、ファイカド採用のフレックスパネルは、熱可塑性樹脂(ポリプロピレン変性PPPOプロ樹脂)を採用、リサイクル化にも対応できるようになっています。





■フロントビュー

丸型ヘッドランプ、特徴的なグリルによって構成された、どこどなくほっとするような表情が特徴です。装飾的なラジエーターグリル、クロームメッキのバンパー、ヘッドランプリムなどにより、気負わずに楽しめるお洒落感覚を表現しました。

■サイドシルモール
前後バンパーと同様のイメージの、高質な輝きのクロームメッキを施し、一体感を高めました。



■サイドビュー

フロントからリヤにかけての自然なポテイライン、張りのあるサイドパネル、大きめのドアなどにより、シンワルな形の中にも心なごも暖かさを表現しました。フエンダー上端部およびサイドシル部にはステンレスのモールディングを配して、アブソション性を高めまし
た。



■リヤビュー

丸型のリヤコンビネーションランプ、バックランプを組み込んだライセンスプレートフォニクシヤーなど、全体の形をシンワルにまとめ上げながら、メッキ部品を効果的に配し、お洒落な雰囲気づくりをねらいまし
た。

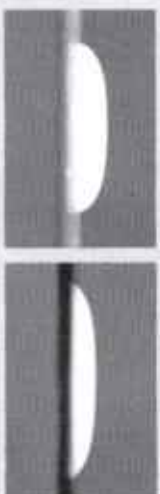


●スーパーフアインツク(ツツ素樹脂塗装)

高い外観品質を実現するため、ツツ素樹脂塗装を標準採用しました。

ツツ素樹脂塗装は、従来の塗装表面にツツ素樹脂グリフを焼付塗装したもので、撥水性、耐候性にすぐれ、水洗いだけでワックスかけを行った時と同様の効果が得られるのが特徴です。

●スーパーフアインツク(ツツ素樹脂塗装) ●従来の塗装



ツツ素樹脂	ツツ素樹脂
カラーコーニス	カラーコーニス
中塗り	中塗り
下塗り(電着塗装)	下塗り(電着塗装)
鋼板	鋼板

従来の最上層をツツ素入り
のトップコートとすることにより、新塗料の輝きを長期間保つ
ことが可能となります。

Interior (インテリア)

乗る人に 楽しさ、心地よさを感じさせるインテリア

自分の大切なものを取り出して眺めているときのよう
な心ごき零開気、あるいはちょっとしたお洒落を楽し
むときのようなかろさとした気分を表現することがインテリ
アデザインのおねいでした。

全体的には、エクステリアデザインに合わせた丸み
のある形だまじめ、色調についてもボダイカラーと一
タカカラーでまとられた一体感のあるカラーデザイン

とし、乗る人をやさしく受け止めるシートは、前後席と
もホワホワの本革シートしました。

インスト、オーディオ、空調コントロール、その他タイ
ムチ類などについては、遊び心、アクセサリ感覚を
盛り込んだオリジナリチがあふれる
デザインしました。

●安全への配慮

走る楽しさを支える安全性についてはアクテイ
ブブレーキ、パッジブブレーキの両面から十分
な検討を加えました。

とくにオーソニアの楽しさをより安全で快適
なものとするため、強度・剛性にすぐれたボテイ構
造を実現するとともにサイドプロビームの採用、
幌の誤操作防止システム、ELR付3点式シート
ベルト(全席)などを採用しました。

<安全装備一覧>

- ・前席テンションリチューサーELR付3点式シートベルト
- ・後席ELR付3点式シートベルト
- ・運転席シートベルト未装着警報システム
- ・サイドプロビーム
- ・ハイマウントストップランプ
- ・室内難燃化材料の使用
- ・アクセル二重リターン構造
- ・ロールオーバー燃料流出防止機構
- ・幌の誤操作防止機構

●シートベルト

安全性を考慮して、前後席ともELR付3点式シートベルトを採用、前席は装着時の圧迫感を軽減するテンションリチューサー一式としました。また、運転席シートベルトについては未装着警報装置を設けました。





■ソフトタッチのインスト

インストパネル上部はボディカラーとのコーディネートをはかり、ボディと同系色としました。また、パネル面にはソフトフェイェル塗装を採用し、やわらかな印象のインストとしました。

■丸型メーター
 とくに指針・文字のデザインにこだわり、使うほどに愛着がわいてくるようなデザインをめざしました。夜間は間接照明として、おたやかな雰囲気をつくりだしました。



●サイドプロヒーム

側面からの衝撃に対し、ドア部を強化するため、ドア内部にサイドプロヒームを設けました。



●ハイマウントストップランプ

ブレーキランプの視認性を高めるため、リヤパーセル上部にハイマウントストップランプを設けました。また、ランプ周辺に物を置いたりして、幌の開閉をさまたげないように、フロテクターを設けました。



●パワーステアリングスイッチ(左)とリヤドアロックスイッチ(右)



●オートマチックセレクターレバー



●パワーステアリングスイッチとドアハンドル



●フロアクランプ



■“アクセサリー感覚”のスイッチ

インストのスイッチ類は、思わず触れたくなるような柔らかな曲線、触れた瞬間に感じる金属の厚み感などを大切にデザインしました。また、各スイッチ類はエシテムをモチーフに、アクセサリー感覚を盛り込んだデザインしました。

■曲線を生かしたシートデザイン

フロントシートは車両のデザインテーマに合わせて曲線をいかしたやわらかな形状にデザインした本革製としました。





■ドアポケット

両側のドア下部にはポケットを設け、収納性の向上をはかりました。



●スイッチ類のイメージスイッチ



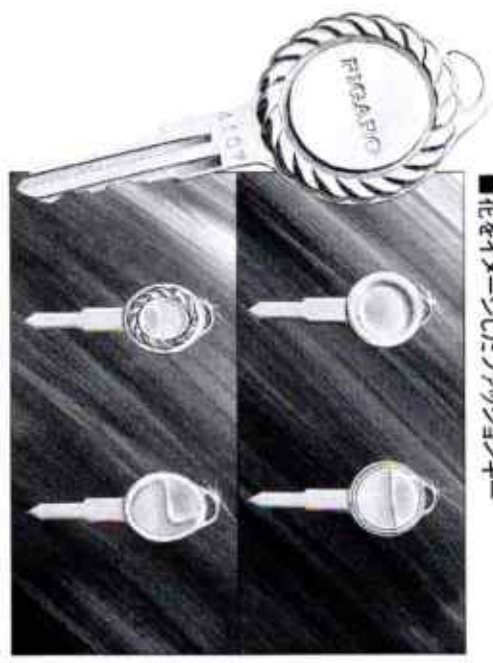
■本革シート

シートは前後席とも本革仕様とし、天然素材ならではの美しい風合いやソフトな感触を大切にしました。またエレガントでお洒落な雰囲気をねらい、カラーはホワイトとしました。



■ステッチモール

両サイドのステッチモールにエンブレムをアレンジし、エレガントな雰囲気を演出しました。



■花をイメージしたフロッグジョンキー

●フロッグジョンキーのイメージスイッチ

●空調システム

十分な換気性能を確保するため、インストのダクトは全て強制ベンチレーターとしました。なお、エアコンは、チーラーオフ仕様としました。



●オーディオ

インストのソフトな雰囲気合わせたオリジナルサイズのAM/FMアナログ表示電子チューナーラジオ(カセットデッキ、CDプレーヤー一体型)をオプション設定(チーラーオフ仕様)しました。なお、アンテナは右リヤエンターにオートアンテナを設けました。



Mechanism of convertible top (幌開閉機構)

エクステリアデザインの美しさをいかに 独自のフルオープントップ構造

軽快に風を受けて走るオープンカーの開放感を、
気軽にしかもエレガントに楽しむことのできるクルーズ
するため、フルオープントップ構造を採用しました。

とくに、ルーフトリヤウインドウ部分をオープン
トとした構造により、走行中の風の巻き込みを大幅に
抑えることができました。また、走行ノイズの侵入なども
減少させました。

また、ボディデザインを損わないよう幌はトランク内
に完全収納できる構造としたほか、ヒーター部はアクリ
ル樹脂のコーティングを施し防汚性を高めました。

■フイガロのフルオープントップの特徴

- (1) 幌はトランク内に完全収納する構造
とし、オープン時のすっきりしたスタイ
ルを実現しました。
- (2) 幌内側に内装材を設け、優雅な
インテリアにマッチした仕上げ
としました。

(3) 幌に組み込んだリヤウインドウは高品位なガラス
式(無線入り)を採用し、良好な後方視界を実現し
ました。

(4) 開閉時の操作性向上をはかるため、ダブルトーシ
ョンバー方式を採用しました。

(5) 安全性を考慮し、幌は完全停止状態でないと操
作できない構造としました。また、ローニング機構も
設けました。



● 幌機構の安全性

<ローニングシステム>

2種類のトザー音、すなわち走行中に危険なと
きは連続音で、危険な状態で走り出そうとしたと
きは断続音で危険を知らせます。

例:

- ① 走行中に幌固定用のロックを解除するとトサ
ー(連続音)が鳴ります。
- ② 収納リットをアンロックの状態で行くとトサ
ー(断続音)が鳴ります。

● 誤操作防止機構



取付けには次の条件を満たさないで、オープンステ
ッチをONにして開きます。
(a) 停車状態であること
(b) オートロック機能がONのときは、セレクトレバーがN
またはPレンジであること。



＜操の開け方＞

① 完全停止状態で、収納リトラクターのスイッチを押す。

② 後面専用ロックをワンロック状態にする。

③ 車外に出て、手で収納リトラクターを両状態にし、後面専用ロックのセカンダリーロックをひく。



④ 窓を収納する。

⑤ 窓をピストンで固定する。

⑥ ガーゼリトラクターにホックで留めて、収納リトラクターを閉める。(収納完了)



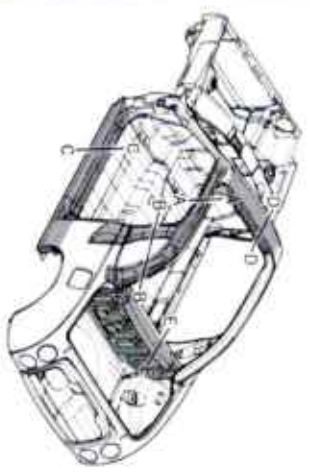
● 走行中の風の流れ



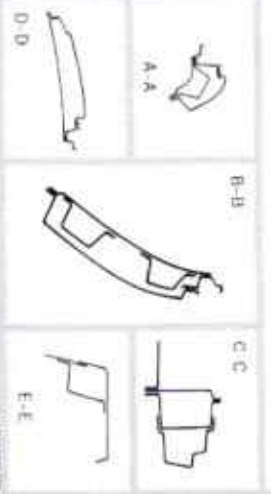
オープン走行時にもリアサイドがあるため、室内への風のよき込みを抑えることができます。

● 高強度・高剛性ボディ

コンピュータ解析などを大幅に導入するとともに、ボテイサイドを残した構造としたため、重量の増加を抑えつつ、曲げ、ねじり剛性の高いボテイ構造が実現できました。



剛性部位



Mechanism (メカニズム)

快適でお洒落なドライブを可能にする信頼のメカニズム

〈エンジン〉

エンジンは軽量コンパクトで、静粛性、燃料経済性にもすぐれたMA10ETエンジンを搭載しました。

〈ドライブトレーン〉

快適でイメージな運転を可能にするため、3速オートマチックを採用しました。

〈サスペンション〉

快適な乗り心地を実現するため、フロントはクワアージーソンストラット式、リヤは4リンクコイル式としました。

〈ステアリング〉

ラック&ピニオン式とし、低速時、パーキング時の取り回しのよさを表現するため、パワーステアリング仕様としました。

〈パワーウィンドウ〉

お洒落で優雅な気分を味わいながらのドライブを可能にするため、パワーウィンドウを採用しました。

〈ホイールカバー〉

足元のお洒落な雰囲気演出するため、ホイールカバーは外周部がホワイト、中心部がクロームメッキの2部品構成としました。



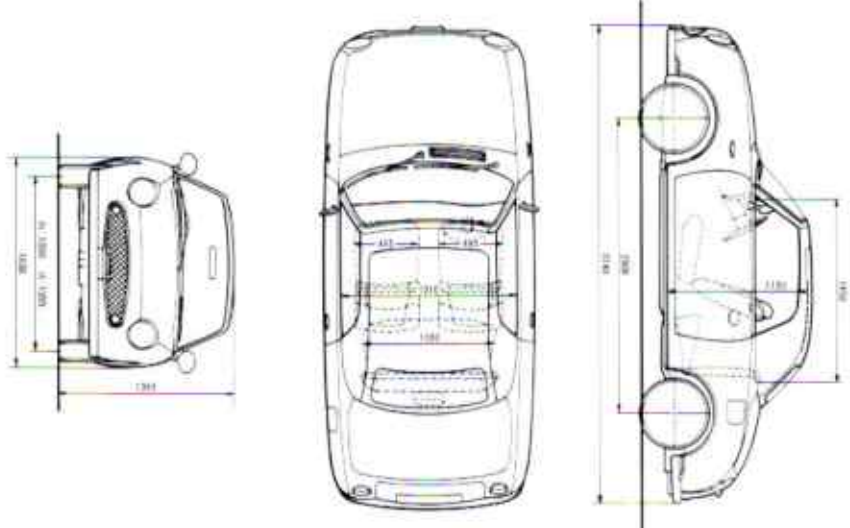
■主要諸元

車名型式 エンジン 寸法	ニッサンE-FK10 MA10ET型
全長	mm 3740
全幅	mm 1630
全高	mm 1365
室内寸法長×幅×高	mm 1450×1310×1130
ホイールベース	mm 2300
トレッド前/後	mm 1350/1335
最低地上高	mm 150
重量・定員	車両重量 kg 810 乗車定員 名 4
性能	最小回転半径 m 4.7 燃料消費率 10モード(運輸省審査値)km/ℓ 13.6 60km/h定速走行(運輸省審査値)km/ℓ 24.1
諸装置	ステアリング形式 ラック&ピニオン式 懸架方式 前後 独立懸架ストライク付 ブレーキ 前後 ベンチレーテッドディスク式 リヤホイールブレーキ形式 リーディングカム式 タイヤ 前・後 165/70R12 77H
■エンジン主要諸元	MA10ET型 種類・シリンダー数 OHC 水冷直列4気筒 シリンダー内径×行程 mm 68.0×68.0 総排気量 cc 987 圧縮比 8.0 最高出力 PS/rpm 76/6000 最大トルク kgm/rpm 10.8/4400 燃料供給装置 ニッサンEGI(ECCS) 使用燃料・タンク容量ℓ 無鉛レギュラーガソリン・40
■トランスミッション変速比・最終減速比	3速オートマチック 変速比 第1速 2.826 " 第2速 1.542 " 第3速 1.000 " 後退 2.364 最終減速比 3.737

■主要装備一覧

境界	丸型ハロゲンヘッドランプ (クリアランスランプ組込式) リヤフォグランプ ワイパー連動間欠ワイパー 可倒式ドアミラー 防眩式ルームミラー
運転席まわり	クローザー アナログ時計 3本スポークステアリングホイール パワーステアリング ワシントンパワーステアリング 縦格納リフトオーバーチアー フェーエルリフトオーバーチアー フューエルキー エアコン
オーディオ	CDコンレ(AM/FMラジオ付カセット ステレオ&CD) ▲ 2スピーカー(フロントドア) ▲ パワーステンチ
警告灯類	シートベルトラーニングランプ&ブザー ヘッドランプ消し忘れブザー キー抜き忘れブザー 鍵ロックブザー 縦格納リフトオーバーチアー
室内装備	本革シート 鏡内張り 大型ドアポケット(左右) リフト付センターコンソール 大型リアアームレスト アシストグリップ シートバックポケット(助手席)
■サスペンション ホイールライメント表	フロント キヤンバー 度 0.05' キヤンター 度 3.00' トーイン mm 0 キングピン傾斜角度 度 13.35' リヤ キヤンバー 度 0.00' トーイン mm 0
外装	フロントガラス 樹脂フロントフェンダー 樹脂フロントエプロン フルオーダーカラー スーパードアインコーチング(ツル 栗樹脂塗装) デュアルエキゾーストパイプ リヤビューセルカバラー
メカニクス&タイヤ	フロントベンチレーテッドディスク ブレーキ 165/70R12 77Hラジアルタイヤ フルオーダーカバラー
安全装備	ハイテックシートトラップ サイドエアベーム テックシートリヤブザー-ELR付 3点 式シートベルト(フロント) ELR付 3点式シートベルト(リヤ) 室内難燃化材料 ロールオーバー燃料流出防止機 構

■三面図



●本仕様書は改良のため予告なく変更することがあります。
●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実
際の走行時の気象・道路・車両・運転・整備などの条件によ
り燃料消費率は異なってきます。●エンジン出力表示はす
べて「ネット値」です。エンジン出力表示には、ネット値とブ
ロ値があります。ブロードはエンジン単体で測定したもので
あり、「ネット」はエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条
件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合「ネット」
は「ブロード」よりもガソリン自動車では約15%程度低い値
(自工会調べ)となっています。

もっと楽しく感じるまでに一往情の日本



日産自動車株式会社 広報部

〒104 東京都中央区銀座6-17-1

☎ (03)5585-2142

●自然保護のため、この広報費料はリサイクルペーパーを使用致しました。